

毎週日曜発行
2023 12/17

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

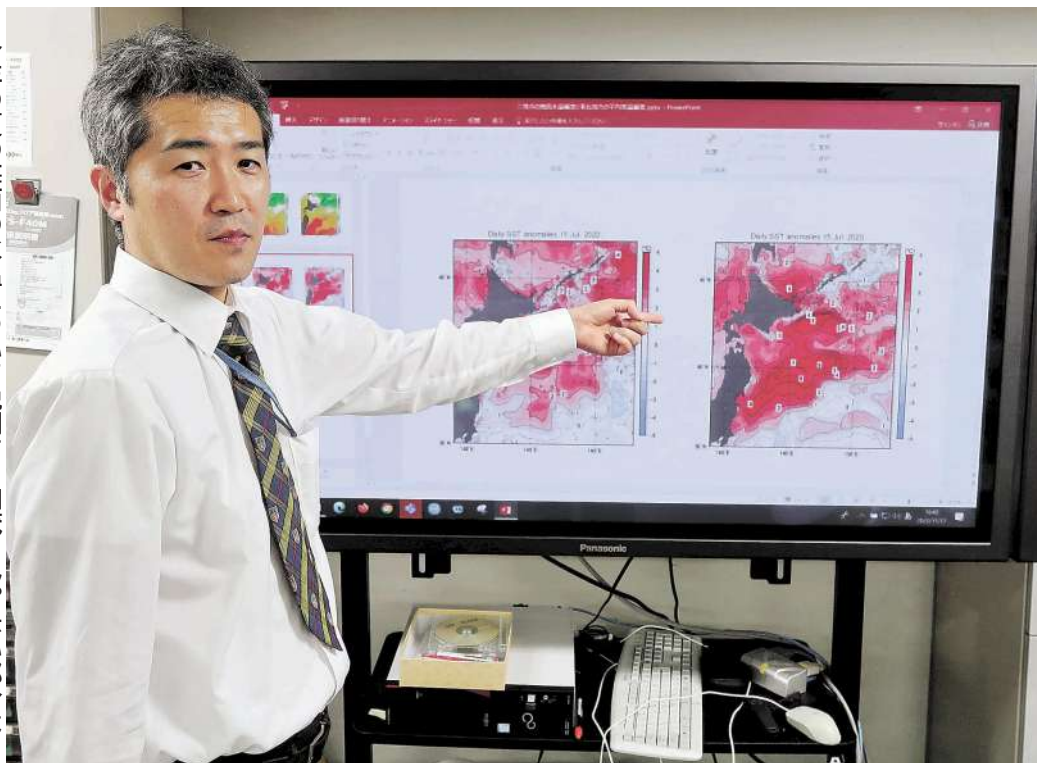
ニュース



今年の異常気象、なぜ

きょうのテーマ

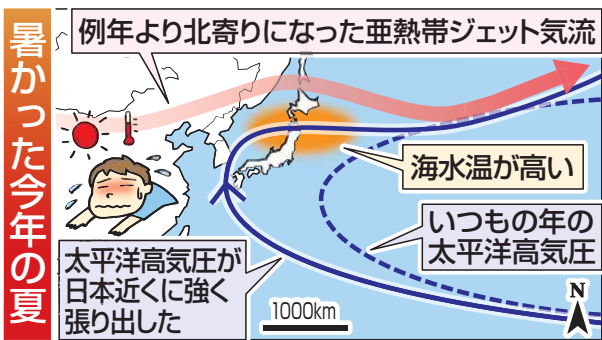
今年の夏の海面の水温について説明する加茂さん。赤い部分は高温を示しています



記録的な暑さが続いた今年の夏。熱中症に悩むのを警戒して外遊びができないこともあったね。秋も普段より暑く感じた人も多いんじゃないかな。

異常気象はどうか。発生したのか気象の専門家聞いたよ。いくつかの要因が重なって起こります。仙台管区気象台の加茂祐一主任予報官(47)によると、この夏の暑さは地球温暖化に加え、①亜熱帯ジェット気流という偏西風が日本の北を蛇行して流れた

背景には地球の温暖化



7月後半から8月にかけて、連日のように猛暑でした。仙台では35度以上の猛暑日が7日と過去最多を記録。9、10月も高温の日が多くありました。夏が長くなった分、春や秋が短くなってしまうことから季節の「二季化」が進んでいると指摘する専門家もいます。異常気象の背景にあるのは地球温暖化。宮城県



②太平洋高気圧が強く張り出した③三陸沖の海水温が高かったーが挙げられるそうです(イラスト)。

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

温室効果ガスの排出量を減らすには、食品ロスを少なくする、省エネ家電など環境に配慮した製品を使うなど、さまざまな方法があるよ。身近なところから取り組んでいきたいね。

温暖化による猛暑や局地的な大雨などの気候変動は農業や生活インフラに被害が出ることも。加茂さんは「地球のためにできることをみんな考えて行動してほしい」と呼びかけます。



柴田町出身の加茂さんも「子どもの頃、夏はエアコンがなくても過ごせましたし、局地的な大雨も少なかった」と温暖化の進行を実感しています。

今週の注目ニュース

◇22日(金) 冬至

1年で最も昼間が短い日です。この日は「ん」の付くものを食べると運気が上がるとされます。カボチャ(南京)やレンコン、ニンジン、ギンナン、キンカン、寒天、うどんが「冬至の7種」です。

かほくの紙面

- 2面 みんなのギモンにこたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 かほく防災記者リポート